

令和 8 年度生物多様性保全に関する 認知度等アンケート調査結果

長崎県県民生活環境部自然環境課

令和8年度生物多様性保全に関する認知度等アンケート調査結果

- 調査目的

『長崎県生物多様性保全戦略2026-2030』の施策の効果を把握するため、県民の生物多様性に関する認知度や県民が「生物多様性保全」に求めているものなど14項目についてアンケートを実施した。

- 実施時期

令和8年6月25日から令和8年7月22日まで

- 調査対象

「ながさきWEB県政アンケート」全モニター

- 対象者数、回答者数及び回収率

対象者数428名、回答者数295名、回収率68.9%

令和8年度生物多様性保全に関する認知度等アンケート調査結果

<回答属性>

• 年代

年齢	人数	構成比率 [%]
10代	25	8.5
20代	37	12.5
30代	57	19.3
40代	74	25.1
50代	52	17.6
60代	34	11.5
70代以上	16	5.4
合計	295	100.0

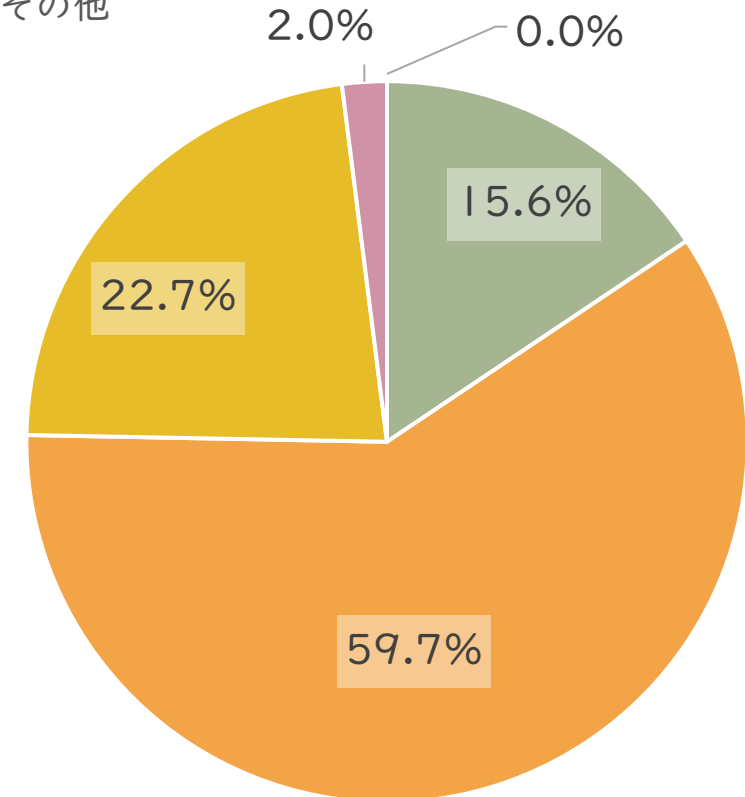
• 性別

性別	人数	構成比率 [%]
男性	133	45.1
女性	156	52.9
無回答	6	2.0
合計	295	100.0

問1 あなたは、「自然」についてどの程度関心をもっていますか。〔回答は1つ〕

項目	回答数 〔人〕	割合 〔%〕
非常に関心がある	46	15.6
関心がある	176	59.7
あまり関心がない	67	22.7
関心がない	6	2.0
その他	0	0.0
合計	295	100.0

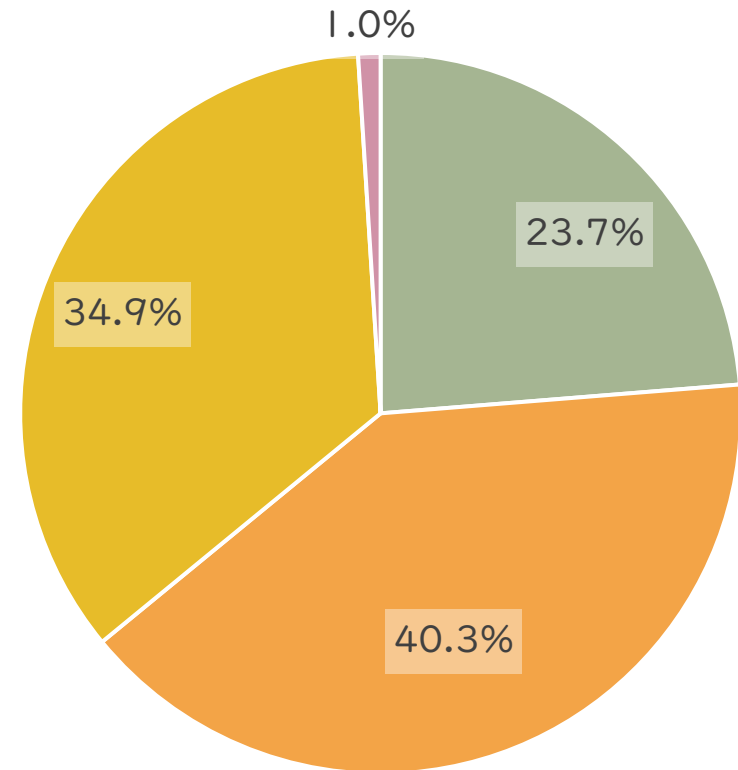
- 非常に関心がある
- 関心がある
- 関心がない
- 関心がない
- その他



問2 あなたは、「生物多様性」の言葉の意味を知っていますか。〔回答は1つ〕

項目	回答数 〔人〕	割合 〔%〕
言葉の意味を知っていた	70	23.7
意味は知らなかったが、言葉は聞いたことがあった	119	40.3
聞いたことはなかった	103	34.9
その他	3	1.0
合計	295	100.0

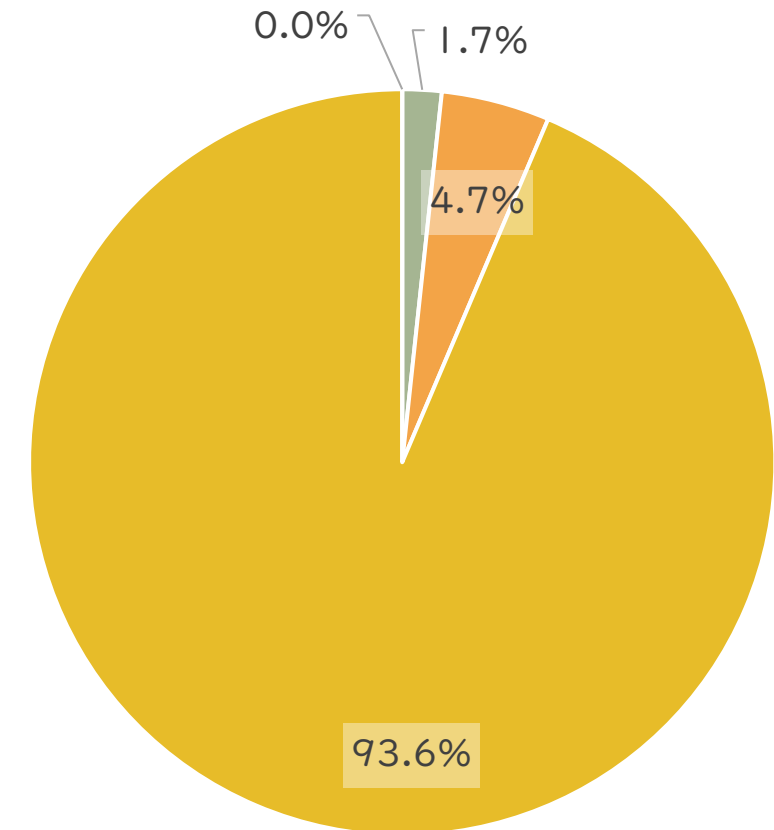
- 言葉の意味を知っていた
- 意味は知らなかったが、言葉は聞いたことがあった
- 聞いたことはなかった
- その他



問3 あなたは、長崎県が「生物多様性保全戦略」を作っていることを知っていますか。
[回答は1つ]

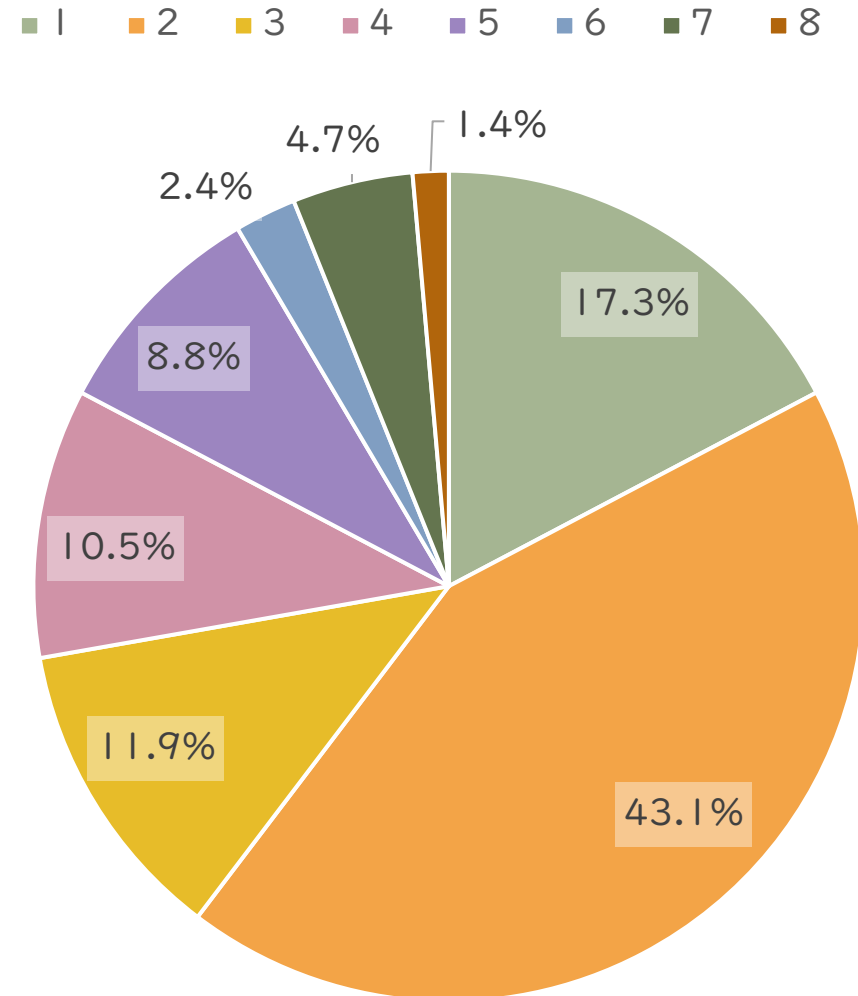
項目	回答数 [人]	割合 [%]
内容を知っている	5	1.7
内容は知らないが、 作っていることは 知っている	14	4.7
知らない	276	93.6
その他	0	0.0
合計	295	100.0

- 内容は知っている
- 内容は知らないが、作っていることは知っている
- 知らない



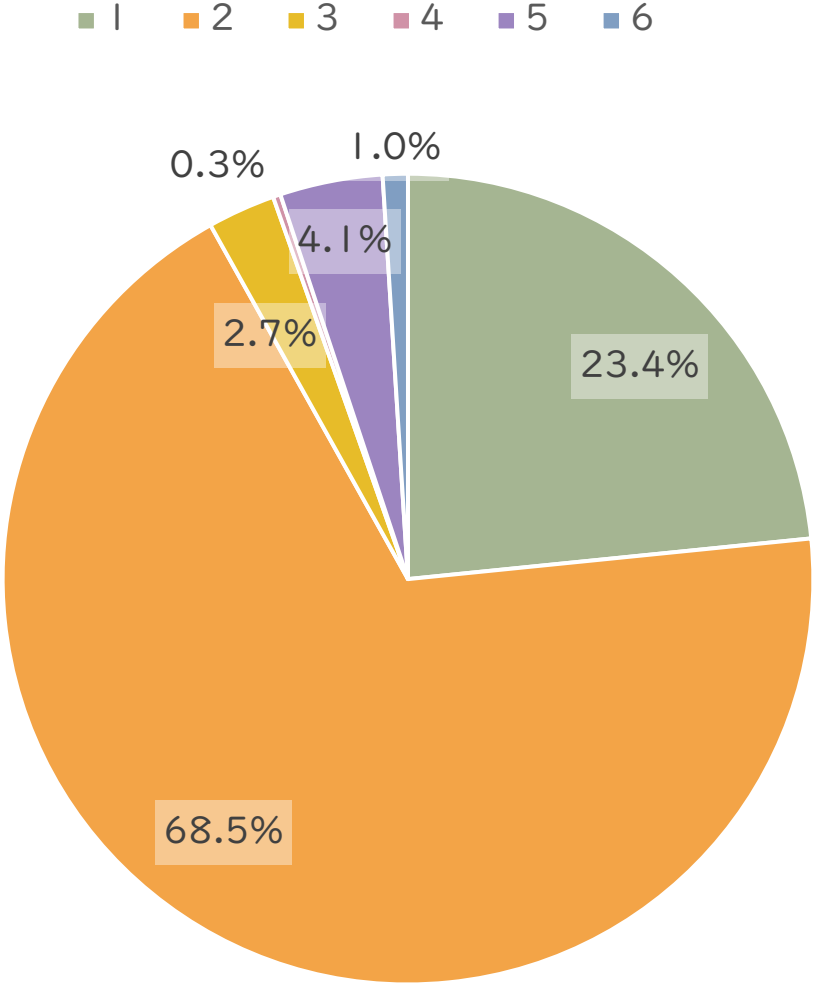
問４ あなたは、長崎県の「生物多様性保全戦略」を広めるためには何が必要だと思いますか。〔回答は１つ〕

項目		回答数 〔人〕	割合 〔％〕
1	数多くの人や団体が生物多様性保全戦略づくりに関与できる仕組みが必要である	51	17.3
2	生物多様性保全戦略の取組などをPRするイベントを行う必要がある	127	43.1
3	県をはじめとする地方公共団体自らが積極的に取組む必要がある	35	11.9
4	不特定多数の県民や団体が活動しやすいような制度を作る必要がある	31	10.5
5	チラシ作成等の広報活動が必要である	26	8.8
6	広める必要はない	7	2.4
7	わからない	14	4.7
8	その他	4	1.4
合計		295	100.0



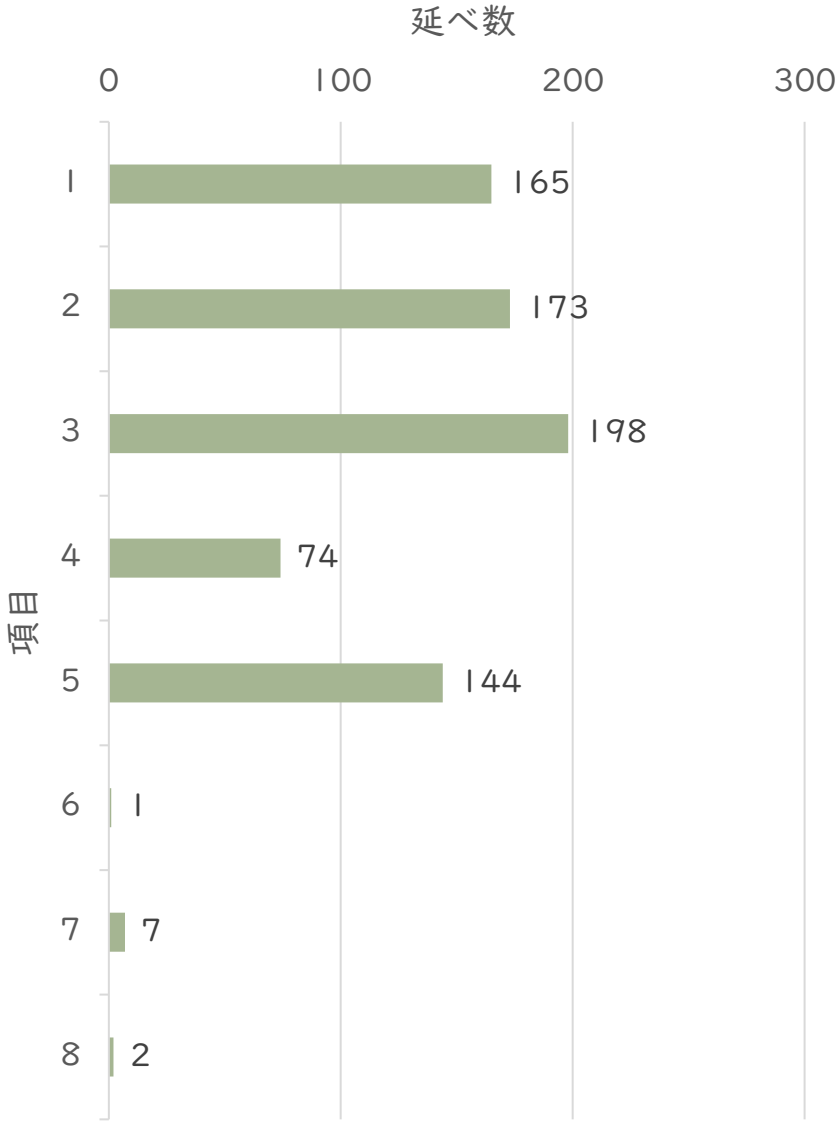
問5 人間生活との関わりにおいて、生物多様性の保全をどの程度優先すべきだと思いますか。〔回答は1つ〕

項目		回答数 〔人〕	割合 〔%〕
1	人間の生活がある程度制約されても、生物多様性保全の取組を優先する	69	23.4
2	人間の生活が制約されない程度に、生物多様性保全の取組を進める	202	68.5
3	人間の生活の利便性を確保するためには、多様な生物が生育・生息できる環境が失われてもやむを得ない	8	2.7
4	優先すべきだと思わない	1	0.3
5	わからない	12	4.1
6	その他	3	1.0
合計		295	100.0



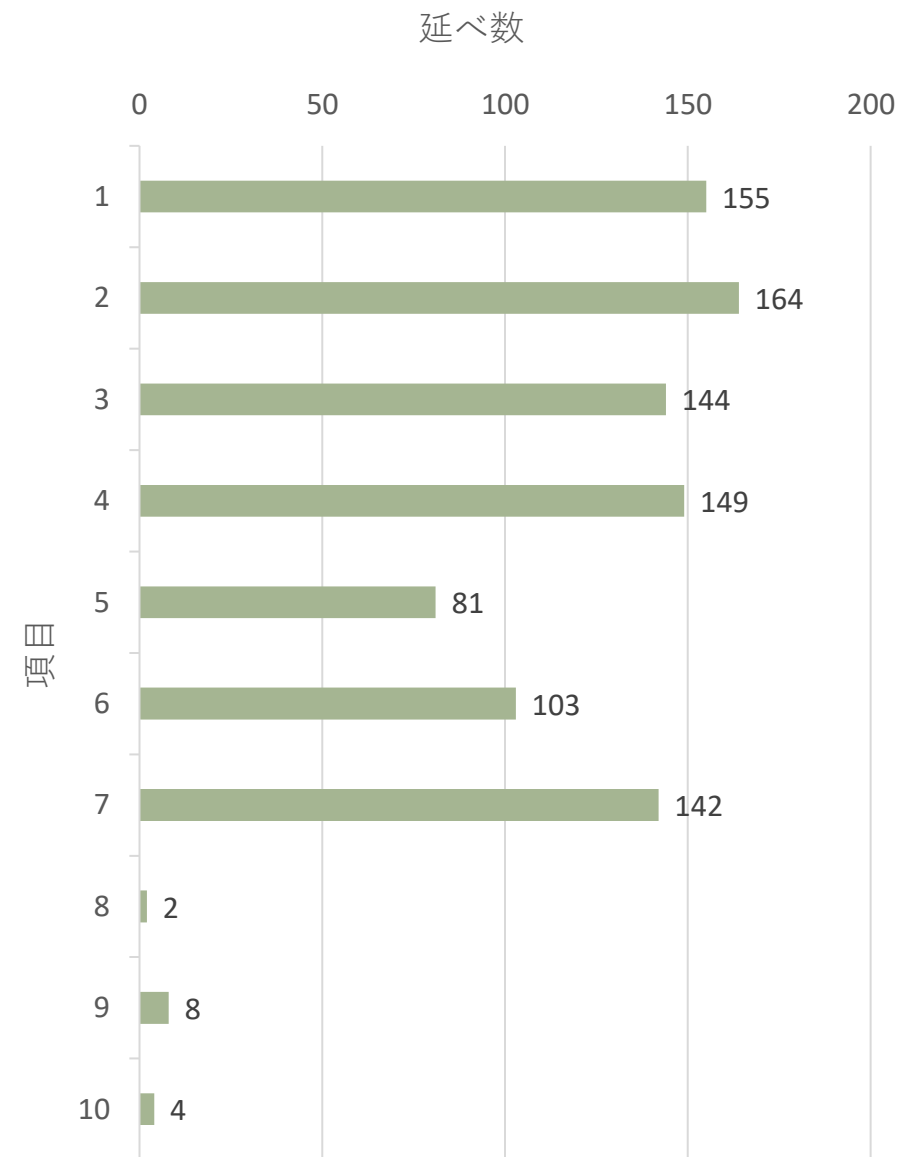
問6 あなたにとって、生物多様性保全が重要であると思う理由は何ですか。
(複数回答可)

項目		回答数 [延べ数]	割合 [%]
1	様々な動植物が生育・生息していること	165	55.9
2	食糧、水、木材、繊維、燃料などの資源の供給源	173	58.6
3	気候変動、水質保全、病虫害抑制、防災・減災などの環境を制御する調整機能	198	67.1
4	自然景観の保全、レクリエーション、教育的効果など文化的なもの	74	25.1
5	光合成、土壌形成など生命の基盤	144	48.8
6	重要だと思わない	1	0.3
7	わからない	7	2.4
8	その他	2	0.7



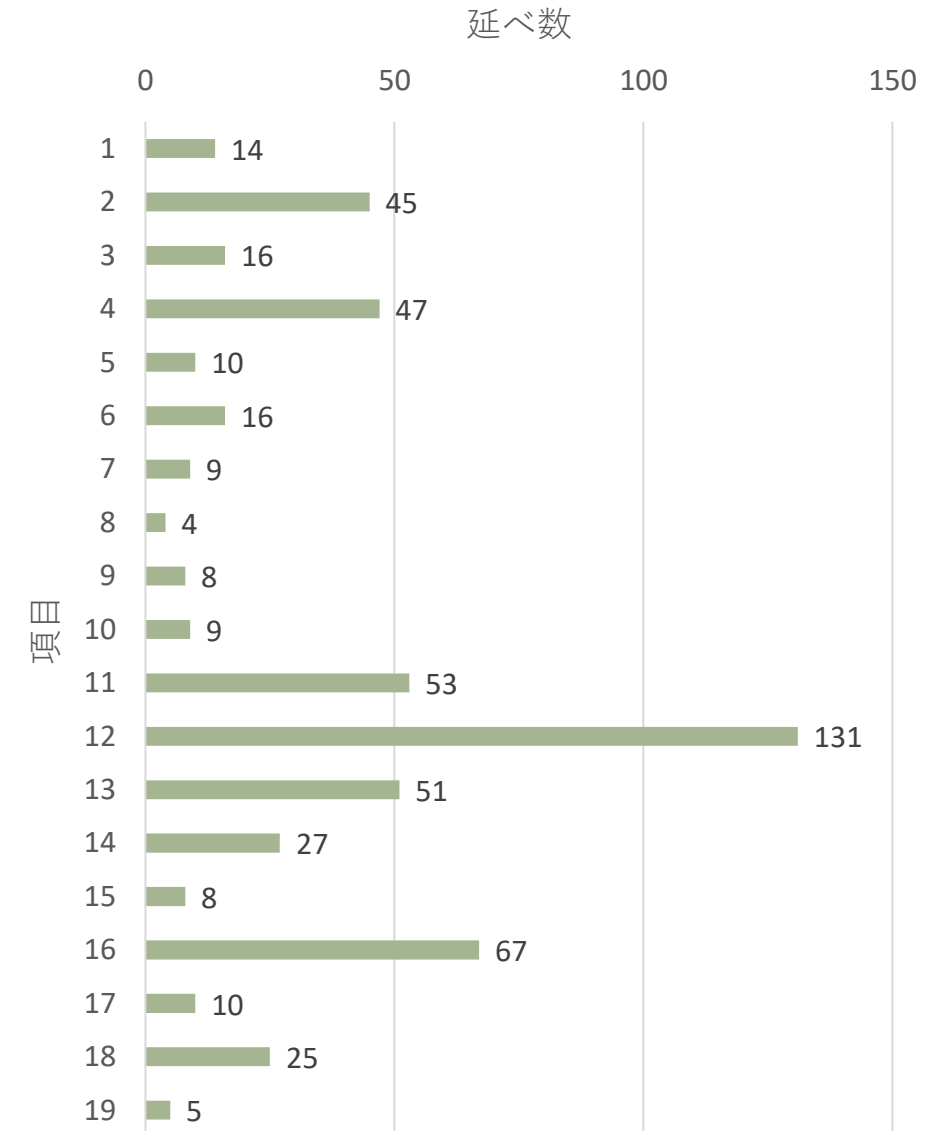
問7 あなたは、生物多様性の保全のために、長崎県が行うべき取組は何だと思いますか。
(複数回答可)

項目		回答数 [延べ数]	割合 [%]
1	雲仙天草国立公園などの貴重な自然景観地の保護	155	52.5
2	里地里山といった身近な自然の保護	164	55.6
3	ツシマヤマネコをはじめとした希少な野生動植物の保護	144	48.8
4	野生鳥獣や外来生物による被害の防止	149	50.5
5	生物多様性保全に対する取組を進めるための科学的なデータの集積	81	27.5
6	生物多様性保全に取り組んでいる民間団体への支援	103	34.9
7	生物多様性の情報発信や環境教育等の普及啓発活動	142	48.1
8	取り組む必要はない	2	0.7
9	わからない	8	2.7
10	その他	4	1.4



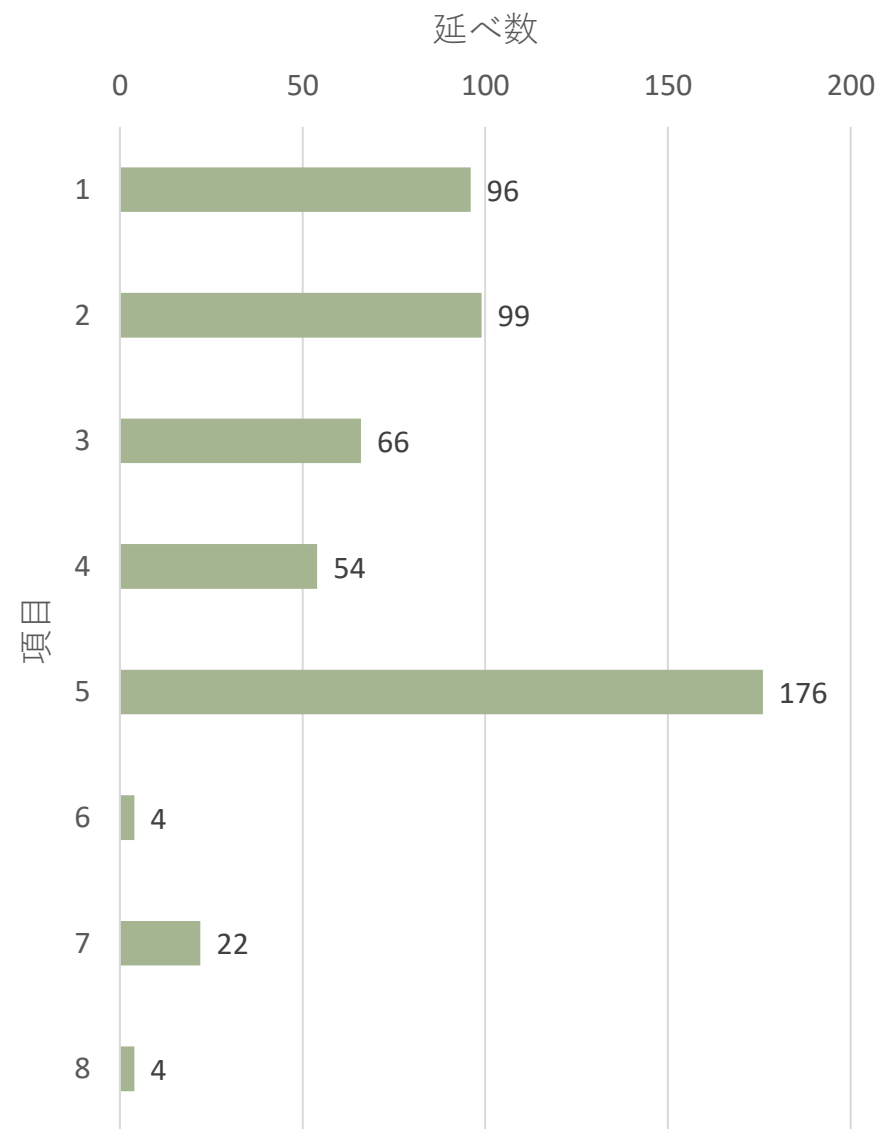
問8 あなたが、今、行っている生物多様性の保全や利用に関する取組は何ですか。
(複数回答可)

項目		回答数 [延べ数]	割合 [%]
1	野生生物（希少種等）の保護活動	14	4.7
2	街や敷地などでの緑化（道路植栽の管理やグリーンカーテンなど）	45	15.3
3	森づくり（植林活動など）	16	5.4
4	海や川などでのごみ拾い	47	15.9
5	イノシシ、シカ、外来種などの駆除	10	3.4
6	草原の管理（野焼きや下草刈など）	16	5.4
7	里地里山の管理（荒廃農地の再生や雑木林の手入れなど）	9	3.1
8	里海の管理（藻場や干潟などの再生・創出）	4	1.4
9	生きものの調査	8	3.1
10	自然環境に関連したシンポジウムや研修会等への参加	9	3.1
11	自然体験活動（登山、キャンプ、自然観察など）	53	18.0
12	地産地消（地元農産物等の優先購入）	131	44.4
13	環境に配慮した商品（エコラベルや生きもののマークなど）の生産・購入	51	17.3
14	自然にちなんだ祭りや伝統行事への参加	27	9.2
15	生物多様性の保全をしている活動団体への寄付など	8	2.7
16	現在は行っていないが、今後は行いたいと思っている	67	22.7
17	現在は行っておらず、今後も行いたいとは思わない	10	3.4
18	わからない	25	8.5
19	その他	5	1.7



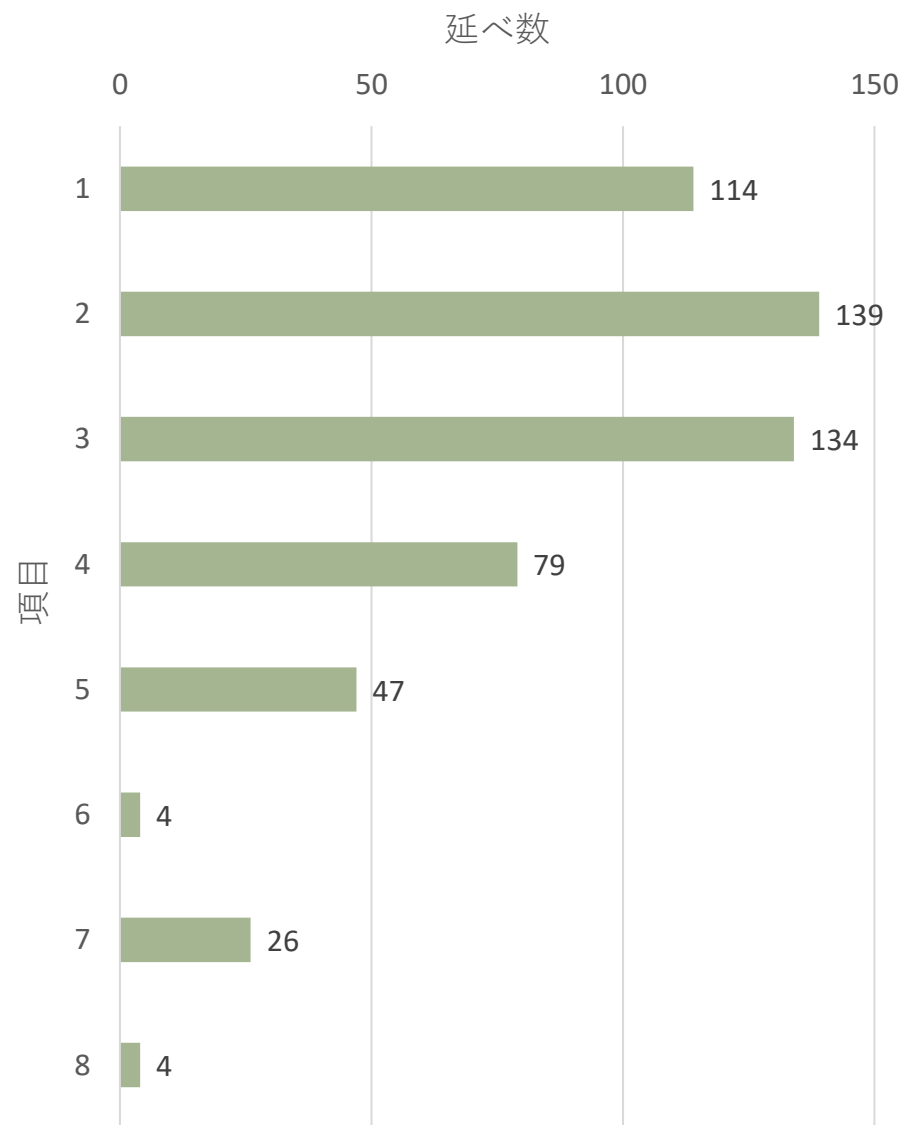
問9 あなたが、今後、行いたい生物多様性の保全のための取組は何ですか。
(複数回答可)

項目		回答数 [延べ数]	割合 [%]
1	生物を観察したり、外に出て自然と積極的に関わりたい	96	32.5
2	自然保護活動や美化活動に参加したい	99	33.6
3	生物多様性に配慮した製品を優先的に購入したい	66	22.4
4	自然や生物について家族で話し合いたい	54	18.3
5	節電など地球温暖化対策に取り組みたい	176	59.4
6	取り組みたいと思わない	4	1.4
7	わからない	22	7.5
8	その他	4	1.4



問10 県民や民間団体の生物多様性保全活動に関して、長崎県に求めるものはありますか。
(複数回答可)

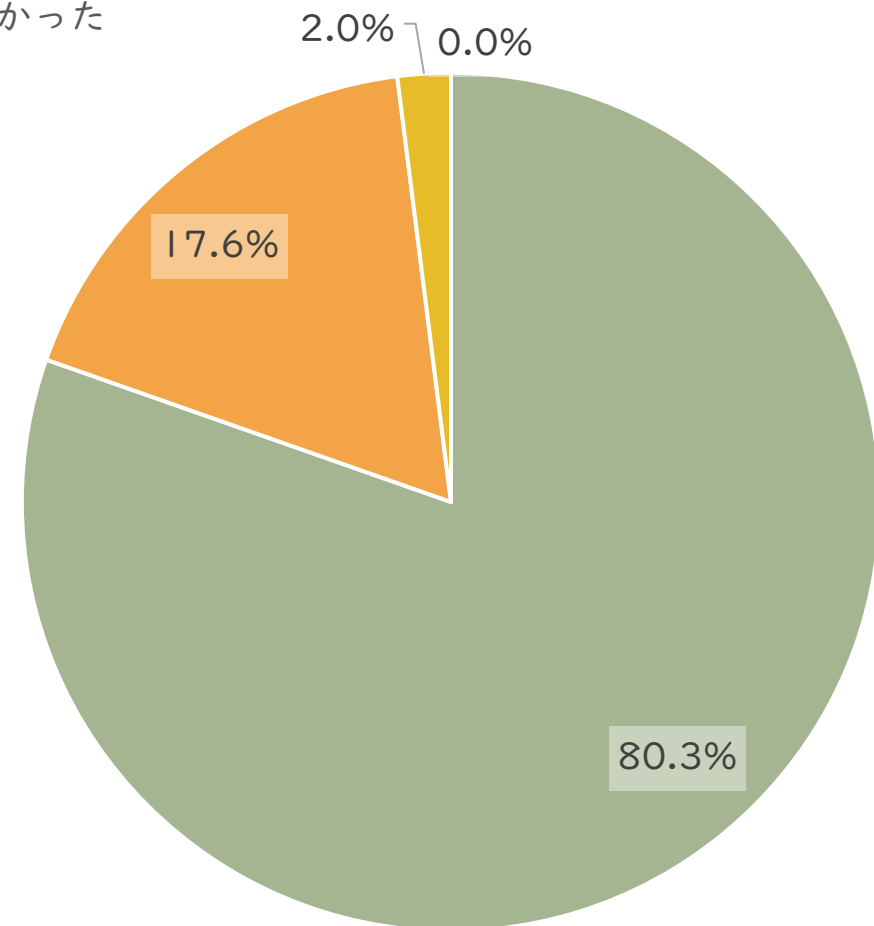
項目		回答数 [延べ数]	割合 [%]
1	活動に対する経費の支援	114	38.6
2	色々な団体の活動内容や参加募集等の情報提供	139	47.1
3	生物多様性保全に係る取組を必要とする地域や内容に対する情報提供	134	45.4
4	活動団体同士のネットワーク作り	79	26.8
5	活動に対するアドバイザーや講師等の派遣	47	15.9
6	必要ない	4	1.4
7	わからない	26	8.8
8	その他	4	1.4



問11 あなたは、「外来種」または「外来生物」という言葉を知っていますか。
[回答は1つ]

項目	回答数 [人]	割合 [%]
意味を知っていた	237	80.3
聞いたことがあった	52	17.6
知らなかった	6	2.0
その他	0	0.0
合計	295	100.0

- 意味を知っていた
- 聞いたことがあった
- 知らなかった
- その他



問12 長崎県内においても外来種による問題が起こっていることを知っていますか。
〔回答は1つ〕

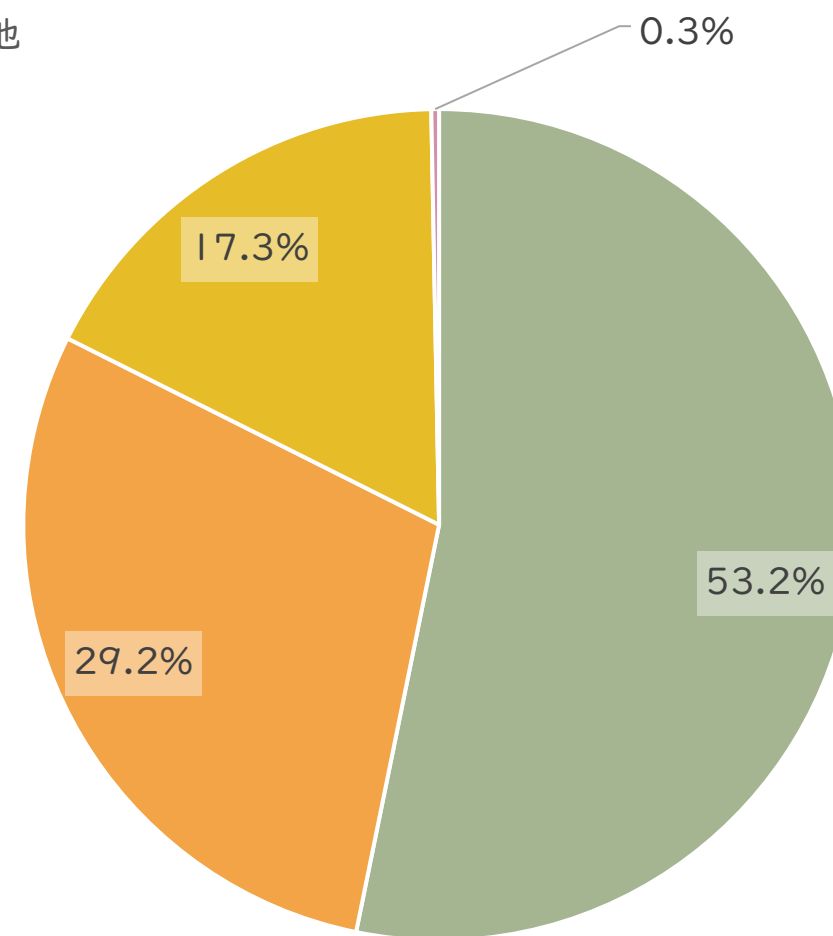
項目	回答数 〔人〕	割合 〔%〕
知っていた	157	53.2
知らなかったが、聞いたことがあった	86	29.2
知らなかった	51	17.3
その他	1	0.3
合計	295	100.0

■ 知っていた

■ 知らなかったが、聞いたことがあった

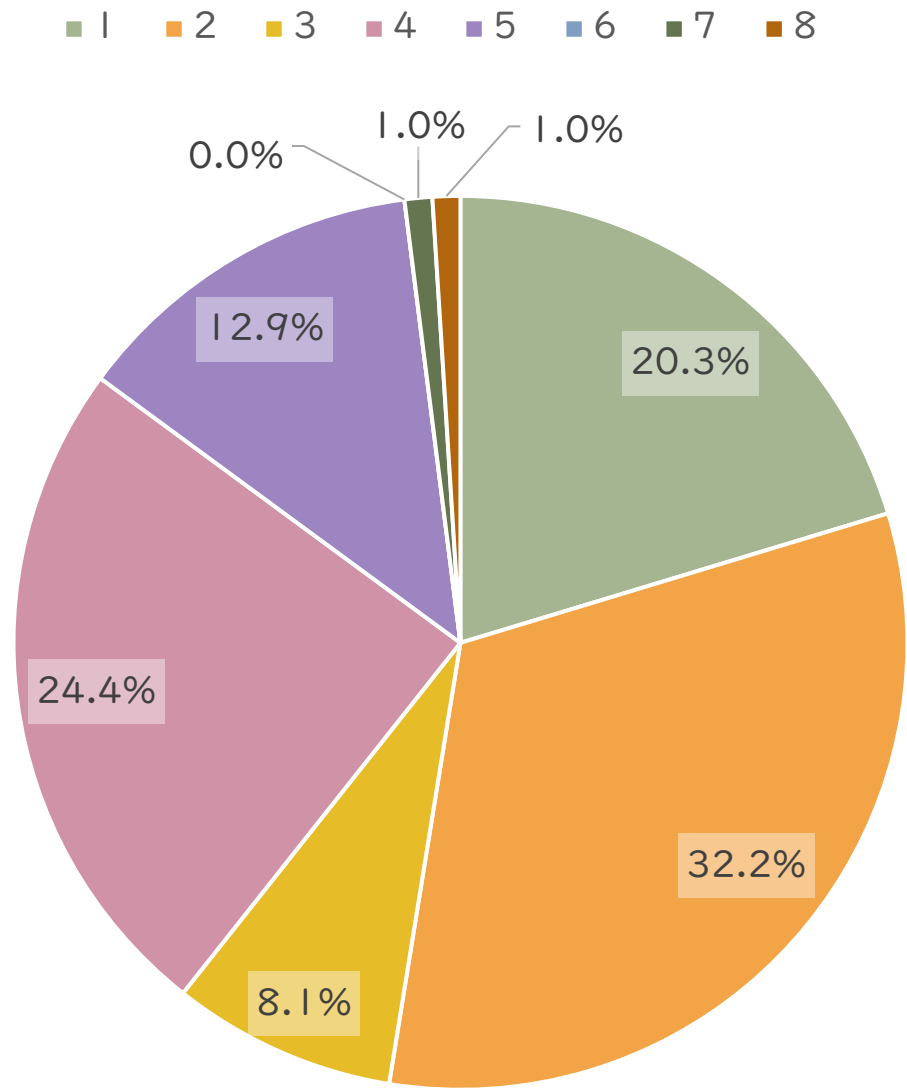
■ 知らなかった

■ その他



問13 長崎県内における外来種対策として、あなたが最も重要と思う取組は何ですか。
 [回答は1つ]

項目		回答数 [人]	割合 [%]
1	輸入の規制などの、入れないための取組	60	20.3
2	ペットを捨てない、逃がさないための取組	95	32.2
3	飼養や栽培、運搬の規制など拡げないための取組	24	8.1
4	被害を及ぼす外来種を駆除する取組	72	21.3
5	外来種に関する教育や普及啓発（分布や影響についての情報発信など）の取組	38	12.9
6	取り組む必要はない	0	0.0
7	わからない	3	1.0
8	その他	3	1.0
合計		295	100.0



問14 陸と海の30%を保全・保護するために、どのような取組で貢献したいと思いますか。
(複数回答可)

項目		回答数 [延べ数]	割合 [%]
1	保全・保護活動を実施している団体・企業などに寄付をしたい	29	9.8
2	ふるさと納税で貢献したい	52	17.6
3	実際の保全活動に参加したい	61	20.7
4	保全・保護活動を実施しているエリアで収穫された農作物などを購入したい	127	43.1
5	保全・保護に熱心な企業の製品やサービスを積極的に購入・利用したい	95	32.2
6	特に貢献したいと思わない	9	3.1
7	わからない	44	14.9
8	その他	3	1.0

